

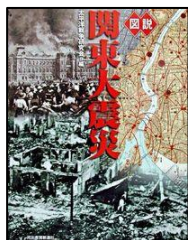
図書館だより

令和5年9月13日(水)発行 堅田高等学校図書館

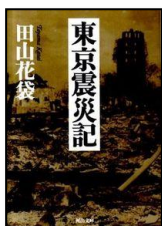
朝夕に秋の気配を感じるようになり、夜の時間が少しずつ長くなってきました。気持ちも落ち着いてゆったり過ごせるこの季節は読書に最適です。勉強の合間、気分転換にする読書もいいですね。読みたい本を見つけるためにぜひ図書館に足を運んでみてください。

1. 9月の展示：「防災特集～関東大震災から100年～」

9月1日防災の日、関東大震災が起こった日です。今年はその未曾有の震災からちょうど100年になります。新聞やテレビなどで大きく取り上げられていたので目にした人も多いのではないのでしょうか。図書館では、関東大震災を始め、災害関係の図書の展示をしています。現在、日本では首都直下地震や南海トラフ巨大地震が必ず起こるといわれています。この機会に防災について考えてみませんか。書籍のほか、国土交通省気象庁「関東大震災から100年」特設サイトも、データや図・写真が豊富でお薦めです。



図説 関東大震災
太平洋戦争研究会著
河出書房新社



東京震災記
田山花袋著
河出文庫



日本列島の地震・津波・噴火の歴史
山賀 進著
ベレ出版

今月の1冊

営繕かるかや
怪異譚
小野不由美著
角川文庫
NDC913.6

6篇ある物語の舞台は日本のとある城下町にある町屋。そこに住むのは訳あって移り住んできた人たち。古い家にはそれだけで何やら不穏な空気が漂っているものですが、確かに何か「いる」、と主人公たちは感じます。「それ」は見えたり見えなかったりして、住むものを脅かします。そこでどうにもならなくなった頃に登場するのが、営繕かるかやの青年、尾端です。「営繕」とは建築物を新築したり修繕したりすること。彼には「それ」が何かは分かりません。なぜ出てくるのかも分からないのですが、なぜか収束させる方法は分かるようです。どれも怖い話ですが、不思議に心が温まる物語ばかりです。ホラーが苦手な人も大丈夫でしょう。

お知らせ

- ◆ 堅田高校図書館蔵書検索は、
<https://www.lib-finder.net/finder85/> へ。
PW:*****
スマホや PC から調べられます。
横断検索では滋賀県の県立高校の蔵書も検索できます。
他校所蔵の図書を借りることもできます。
- ◆ 2年地学基礎「科学新聞」展示
ブラウジング・コーナーに活用された図書と共に展示します。
- ◆ 読書週間と読書推進月間
期間：10/27～11/30
☆図書委員会でイベントを企画中です。お楽しみに！

7～8月の貸出統計 7/3～8/31

入館者数	1,940人	授業等利用時間数(集団読書利用を含む)	20時間				
貸出冊数	998冊	1年	16冊	2年	203冊	3年	58冊
教職員	211冊	授業用図書	510冊				

7～8月のランキング

☆ベストリーダー☆

〔生徒〕

第1位 50冊 第2位 22冊 2名 第4位 17冊 第5位 14冊

〔教職員〕

第1位 39冊 第2位 28冊 第3位 27冊 第4位 22冊

第5位 15冊